

お子さんやお孫さんに ワクチンを勧める前に

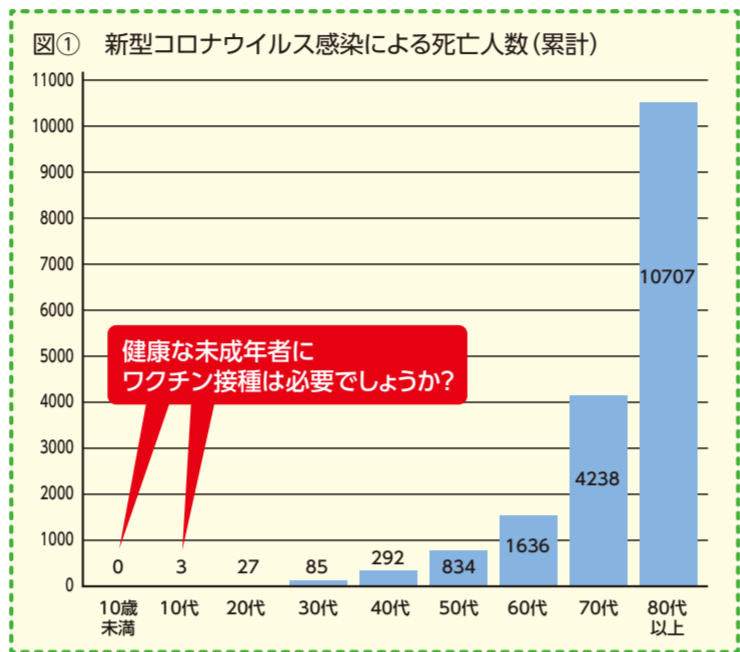
3月から12歳未満の子どもの接種が始まるかもしれない。わが子や孫に接種を勧めるのか。その判断材料となる資料やデータは全て厚生労働省のホームページに載っている。しかしその正確な情報を知らない人は意外に多い。ここでは厚労省のホームページから、接種前に最低限知っておきたい最新情報をピックアップして、今一度、未成年者の接種について考えてみたい。

厚労省ホームページから「未成年接種」について考える

未成年者のワクチン接種後 重篤者341人・後遺症8人・死亡者5人

未成年者（0歳〜20歳未満）がコロナワクチンを接種するメリットは何だろうか？厚労省の資料（図①）によれば、未成年者のコロナ感染死はこれまで3人いるが、その内の2人は重篤の基礎疾患があったことが分かっている。そしてもう一人はコロナ感染ではなく事故で亡くなり、その後のPCR検査で陽性反応が出たために「事故死ではなく「コロナ感染死」扱いになったものだ（東京都発表。つまり、「これまで」にコロナ感染で死亡した健康な未成年者はただの一人もいない。重症化もほとんどない。

これまでに新たな変異株が出る。ところが未成年者がそもそも必要ないはずのワクチンを使うことにより、多くの重篤者（命の危険が迫っている患者）や死亡者が出てしまっている。10月30日には13歳の少年がファイザー製ワクチンを接種した4時間後に入浴・浴槽内で水没しているところを発見されている。また、未成年者のワクチン副反応疑い報告はすでに**1525人**にも上り、そのうち重篤者は**341人**、後遺症**8人**、死亡者**5人**。20代も含めると副反応疑い報告が**6838人**、重篤者**1034人**、後遺症**28人**、死亡者**30人**にも上る。すでに本末転倒な状況に陥っているのかもしれない。



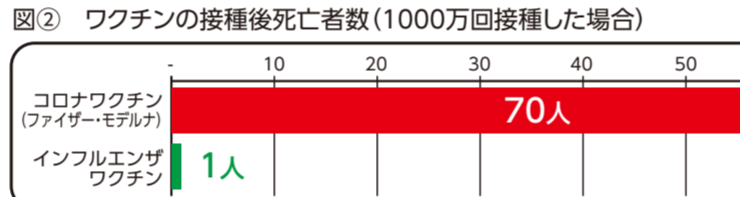
※新型コロナウイルス感染症の国内発生動向(令和3年12月21日24時時点)

しかしその目的のために、子どもや若者連に自らの命や健康を賭かせること自体がそもそも非常識ではないだろうか。大阪府立大学の井上正康名誉教授（分子病態学）から教示を受け、当初からこのような事態を想定していたため、若年層の接種に慎重な姿勢を示してきた。今後はこのような自治体も増えてくるかもしれない。

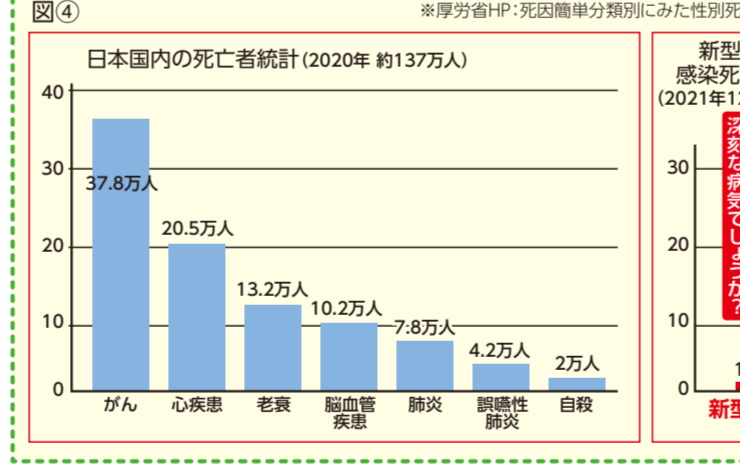
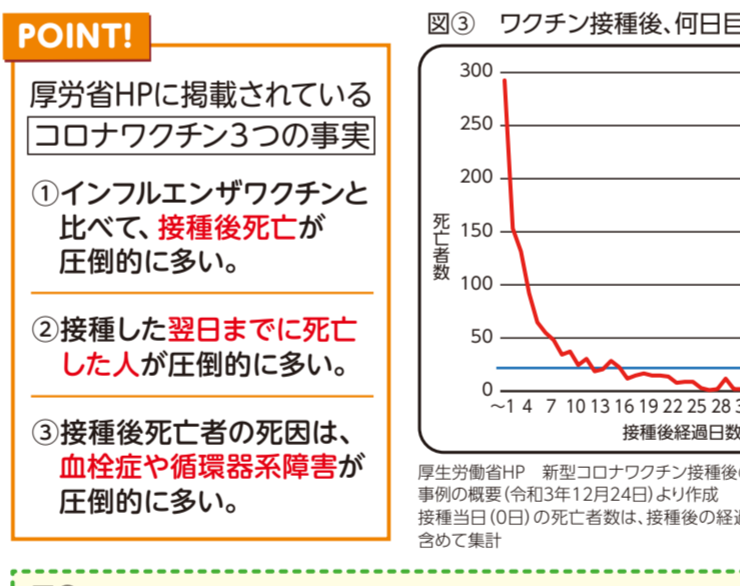
ワクチン接種と1400人超の死亡は 本当に関係ない？

未成年者にとって有害なもの、大人にとっても有害なものがある。事実、コロナワクチン接種後の死者の中で、医師がワクチンの影響を疑って厚労省に報告した事例が、12月17日時点で**1430人**（ファイザー製**1365人**、モデルナ製**65人**）に達している。しかしワクチン接種現場で突然死亡した場合も、厚労省のホームページに明記されている通り「接種が原因で多くの方が亡くなった」という

この状況を招いた最大の要因は、国や自治体が躍起になって広めた「周りの人のために接種すべき」というスローガンではないだろうか。「思いやりワクチン」「親孝行ワクチン」「大切な人を守るために」等のCMをよく目にした。この接種推進CMによって、たとえ自分自身に必要なくても、子どもや若者も「家族や会社や社会のために接種すべき」という考え方が広く浸透し、同調圧力が生まれたと考えられる。



※厚生労働省HP:令和元年シーズンのインフルエンザワクチン接種後の副反応疑いの報告について(接種回数:56,496,152回、死亡6人)
新型コロナウイルスにおける副反応疑い報告の状況について(ファイザー・モデルナ推定接種回数:197,699,258回、死者1,402人/12月5日時点)



POINT!
厚労省HPに掲載されている
コロナワクチン3つの事実
①インフルエンザワクチンと比べて、接種後死亡が圧倒的に多い。
②接種した翌日までに死亡した人が圧倒的に多い。
③接種後死亡者の死因は、血栓症や循環器系障害が圧倒的に多い。

「これはありません。」という見解だ。そうだとすると、死亡した人たちはワクチンと関係なく、その時たまたま何かの病気で亡くなったことになる。しかし、それではなぜコロナワクチン接種後にたまたま大勢の人が死亡するの、インフルエンザワクチンではそれが少ないのだろうか？(図③)その理由は「たまたまの死亡」ではないからと考えるのが普通ではないだろうか。そう考えると、コロナワクチンの接種そのものが原因で多くの人が死亡した可能性がある。

もちろん個々の因果関係は分からないが、死亡者の死因も千差万別ではなく、血栓症(血の塊が血管を塞ぎ病気を循環器系(心臓と、全身に血液を循環させる血管ネットワーク)障害が圧倒的に多い。この偏った分布と死因を見る限り、ワクチンにはまだ明らかにされていない何らかの有害性があり、それが原因でこれまでに健康な子どもや若者も含め、多くの人が死亡した可能性は決して否定できないだろう。

ワクチンの安全性は 2023年5月まで不明

厚労省はホームページに「ワクチンが不正出血や月経不順を起すことはありません」と明記しているが、イギリスでは生理関連の副反応を訴える報告が3万件以上に上っている。アメリカでも同様の事例が多発しているため、米国立衛生研究所(NIH)が9月末から調査を始めている。生理不順や無月経、生理痛の増加、生理量の変化など、様々な専門家が「子どもも重症化する可能性がある」と発言してきたが、実際は感染してもほとんどが無症状か軽症で済んでいる。未成年者にワクチンが必要ないことは厚労省のデータが証明していると言える。

どの症状だけでなく、閉経した生理が再開したという副反応まで報告されていて、日本国内においても不正出血や月経不順を訴える例が増えている。また10月には、ファイザーワクチンを接種した女性の4割にわきの下のリンパ節が腫れる副反応が2か月続いていたとする調査結果も出ている。

接種後長期的に十分な安全性が得られていないことには留意が必要である。と記載している。ワクチンの安全性を確保する手続きを特別承認で省略してしまつたため、厚労省も後数年に渡って何が起きるかわからないまま接種を進めているのが現状だ。

また、ワクチンが生殖機能に及ぼす影響についても注意が必要だ。ファイザー社が厚労省に提出している「薬物動態試験の概要文」には、ワクチンの成分が確実に卵巣や精巣自体にも集まる動物実験のデータがある。厚労省ホームページには「不妊にならない」との記載は一言もなく、ただ「現時点では、ワクチン接種が不妊の原因になるといふ科学的な根拠は報告されていません」と書いてあるだけだ。

これについて前出の井上正康大阪府立大学名誉教授は「ワクチン接種は始まったばかりであり、不妊の根拠が報告されたとしたら、これから数年〜数十年

後のことである。何らかの異常な有害な副作用が起る可能性は否定できない。臨床試験中の実験動物実験で危険性が示唆されている。治験薬を生殖世代に接種すること自体、極めて非常識である」と警告を鳴らし続けている。すでに全国の医師390人が連名でワクチン接種中止を求めている。厚労省に提出している「廣願書」を厚労省に提出しているが、今後も死亡や健康被害が増え続け、大規模な薬害事件に発展する可能性もある。

最後に想像してほしい。もしあなたの子どもや孫がワクチン接種後に突然亡くなったり重大な健康被害に遭ったり後遺症が残ったりしたら、ワクチンが原因ではないかと疑ってしまうのではないだろうか？また「因果関係なし・不明」という発表に納得できるだろうか？そして子どもにも接種を勧めたことを後悔し続けるのではないだろうか？

最後に想像してほしい。もしあなたの子どもや孫がワクチン接種後に突然亡くなったり重大な健康被害に遭ったり後遺症が残ったりしたら、ワクチンが原因ではないかと疑ってしまうのではないだろうか？また「因果関係なし・不明」という発表に納得できるだろうか？そして子どもにも接種を勧めたことを後悔し続けるのではないだろうか？

最後に想像してほしい。もしあなたの子どもや孫がワクチン接種後に突然亡くなったり重大な健康被害に遭ったり後遺症が残ったりしたら、ワクチンが原因ではないかと疑ってしまうのではないだろうか？また「因果関係なし・不明」という発表に納得できるだろうか？そして子どもにも接種を勧めたことを後悔し続けるのではないだろうか？

最後に想像してほしい。もしあなたの子どもや孫がワクチン接種後に突然亡くなったり重大な健康被害に遭ったり後遺症が残ったりしたら、ワクチンが原因ではないかと疑ってしまうのではないだろうか？また「因果関係なし・不明」という発表に納得できるだろうか？そして子どもにも接種を勧めたことを後悔し続けるのではないだろうか？

最後に想像してほしい。もしあなたの子どもや孫がワクチン接種後に突然亡くなったり重大な健康被害に遭ったり後遺症が残ったりしたら、ワクチンが原因ではないかと疑ってしまうのではないだろうか？また「因果関係なし・不明」という発表に納得できるだろうか？そして子どもにも接種を勧めたことを後悔し続けるのではないだろうか？

おすすめ最新書籍(参考文献)

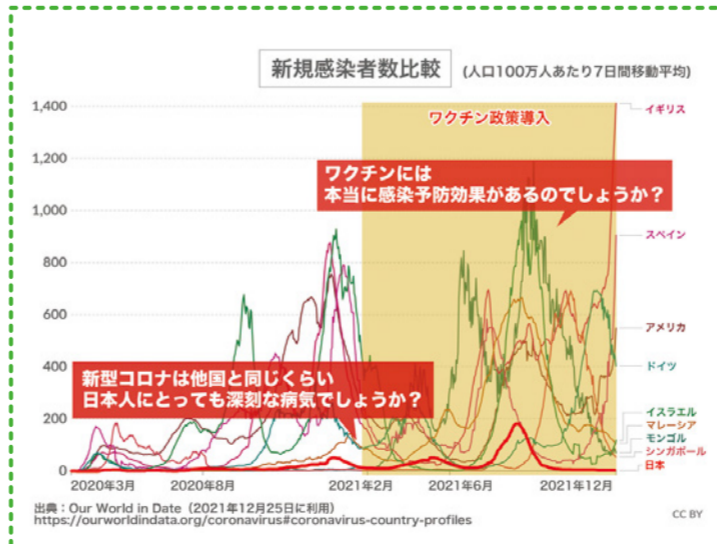
「まんがで分かりやすく解説!」
「ゴーマニズム宣言SPECIAL」
コロナ論4
(扶桑社) 著書:小林よしのり
(2021年11月18日)

「コロナとワクチンの全貌」
(小学館)
著書:小林よしのり/井上正康
(2021年9月30日)

「新型コロナウイルス騒動の正しい終わらせ方」
(方丈社)
著書:井上正康/松田学
(2021年12月1日)

「簡単!10分で分かる 新型コロナワクチンの危険性」
井上正康先生講演会動画

2021年最新情報
「新型コロナウィルスとワクチンについて」
特別講座 井上正康先生



ここでは、ワクチンの「危険性」の一部を紹介しました。掲載できなかった、その他の詳しい情報は、下記ホームページをご覧ください。

皆様からのご支援で活動しております。

右QRコードからもご覧頂けます。

<https://jccovid.net/>

メールまたは上記QRコードよりご意見をお寄せください

ご意見・ご感想をお聞かせください。

Eメール mail@dbank.jp